



9月 チャチャ通信

令和6年8月29日
子育て支援センター発行

9月の予定

4日(水) 親子リズム体操遊び

6日(金) わくわくひろば①

9日(月) 出張ひろば

20日(月) わくわくひろば②

25日(水) 親子サロン

30日(月) すきっぷくらぶ 10:00~11:00

・各事業、準備の都合があります。参加を希望される方は事前の申し込みをお願いします。詳細については、告知端末機でご案内しています。内容を確認のうえ、お申し込みください。



今夏は週末ごとに町内や宗谷管内各地でも、「お祭り」が開催されていました。今年はお祭りを体験したお子さんが多いようだったことから8月のサロンでは「お祭りごっこ」を企画。手作り玩具を揃えて、家での室内遊びなどのアイデアとなれば幸いです。また、ひろばでは感触あそびをしました。初めての寒天の感触に目を丸くしながら、遊ぶ様子が見られました。

子どもの体温調整って どうやってするの？



↑普段使いする上着は、ボタン等よりもファスナーの方がお子さん自身、脱ぎ着しやすいと感じます。1人で着るのは難しくても、2歳頃には1人で「脱ぐ」が出来るようになっていきます。



今年は昨年と比べて朝夕は涼しさを感じる日も多いように感じます。朝夕の寒暖差があることで、お子さんの服装選びに迷う場面もあるかと思います。お子さんが暑さや、寒さをどう感じているか、わからないという声が聞こえています。体調不良ではないけれど、なんとなく機嫌が悪い時や、泣きやすい時は寒暖に不快さを感じている場合もあります。そんな時は、背中やおなかあたりの素肌に触れてみてください。暑い時には、汗ばんでいるので、一枚脱がせて調節します。首回りや、おなかに触れて体が冷えている時には、寒さを感じているという目安になりますので、一枚着せたり、温かい衣類に交換して様子を見ます。また、周囲の環境にも慣れて、体を活発に動かすようになる生後3~4か月を過ぎた時からは目安として、服装は大人よりも1枚薄めを意識するといいでしょう。汗腺の数は生まれた時から大人になってもほとんど変わらない為、子どもは大人よりも代謝が良く、汗をかきやすいからです。

少し大きくなると、お子さん自身が着たい服を選び、親子で思いが異なる時もあるかも知れません。活発に走り回ったり、遊具で遊ぶ時等はフリルやパーカーなどは引っかけ、危険な場合もあります。その日の予定に合わせて、お子さんとのおしゃれを楽しめるといいですね。

チャチャ利用者総数

開所日数 18日 (8/1~8/26)

おとな 33名 こども 39名 R6年8/27現在

あしらせとあながい

- ・お互いに安心して支援センターが利用できますよう、37.5℃以上の発熱があった場合は解熱後24時間が経過してからの利用をお願いしています。また、利用を希望される方の体調が優れない場合も、(いつもと比べて食欲がない・鼻水やせきがひどい・普段と比べて機嫌が悪い・風邪薬の服用期間中など)利用はお控えください。
- ・町外に在住の方も幌延町子育て支援センターチャチャ室を利用することが可能です。対象は未就学児の親子・妊婦さんです。不明な点は利用前にお問合せください。

幌延町子育て支援センター(こども園内)TEL 5-1254

～事業の様子から～



↑牛乳パックヨーヨー、あめん、輪投げなどのゲームと、紙工作のクレースとたこやき等の食べ物屋さんごっこをしながら、ちょっぴり後日の雰囲気を楽しみました！

→氷や寒天に触れて、遊びから涼をとりました♪